

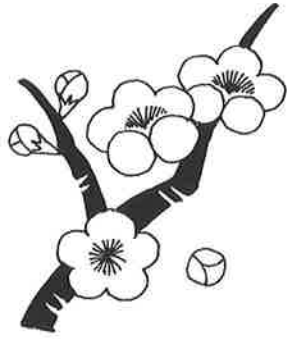
# ともしえ

No. 60



■函館商工会議所報■  
**1986 新年号**

謹んで新年の  
お慶びを申し上げます



# 賀

地域社会繁栄への奉仕

## 3つのビジョン

中小企業の健全な発展

豊かな国民生活の建設

はこしんは豊かな暮らしと確かな未来の実現にお手伝い致します。



# はこしん

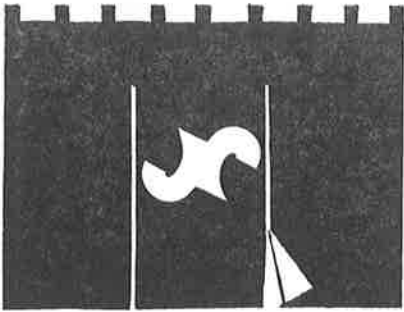
## 函館信用金庫

本部 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241(代)

本 店	函館市豊川町15番20号	TEL 22-1247(代)	亀田支店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42-3820(代)
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23-6221(代)	中道支店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51-1711(代)
ばんだい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41-6236(代)	上磯支店	上磯郡上磯町飯生2丁目4番24号	TEL 73-2151(代)
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52-0511(代)	えさん支店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84-2111(代)
弁天町支店	函館市弁天町15番6号	TEL 26-3646(代)	七飯支店	亀田郡七飯町字本町392番8	TEL 65-2501(代)
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51-5238(代)	木古内支店	上磯郡木古内町字本町53番1	TEL 木古内 2-3121(代)
湯川支店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57-1492(代)	知内支店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5-5611(代)
花園支店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53-5521(代)			

●ともしえ・60号目次●

巻頭言	1
新年を迎えて	2
年頭所感	3
会議所だより	4
誌上年賀	8
新春放談	16
ことしの干支	22
成人おめでとう	23
調査レポート	24
アドバイスコナー	30
寄稿文	32
ご存じですか	34
事務局日誌	36
ティータイム	38
告知板	40



Shingo

●巻頭言●

謹賀新年

昭和も六十の齢を教へ、昭和二十年の敗戦も遠い忘却の  
かなたへ消え去ろうとしている。

わが国の国民生活も世界で最も満ち足りたものとなり、  
羨望の眼をもつてみられていることも事実である。

確かに衣・食・住すべての面で戦後四十年の間に見違え  
る程向上し、特に衣・食の面では世界のトップクラスにな  
っている。本当におめでたいことである。

しかし、最近の新聞の社会面を賑わしている諸事件をみ  
るにつけ、何かしら現在の社会に欠けているものが感じら  
れる。それは心である。「衣食足りて礼節を知る」という  
言葉があるが、どうも現代ではこれが言葉どおりに受けと  
めれないものがあるように思われる。

これだけ物の面で恵まれている国は他にはないのである  
いか、それなのに……である。

横井庄一氏のような例外はあるが、この世をたった一人  
で生きていくという事はできない相談と言つてよいので  
はないか。一人で生きていけないなら他人との共同生活を  
余儀なくされることは自明の理である。

この共同生活を快適なものにするのも、面白くないもの  
にするのも、その中に住む人達の心の持ち方ではなかるう  
か。幸い、函館には百余の町会組織があり、地域社会の中  
で有効に働いていることは他に例をみない。

青函トンネル開通という大きなインパクトを六十三年に  
控え、今こそ函館市民が心を一にして地域をあげて諸施策  
の遂行に当ることが必要である。もしもこれができたら  
ば三十万人市民の力は五十万人にも七十万人にもなつて、  
再び市民の上に福をもたらすのではないかと考えている。

# 新年を迎えて

## 函館商工会議所

会頭 川田 寛



昭和六十一年の新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます。

わが国の経済は、昨年、一時期順調な回復のきざしを見せたものの、後半大きく減速し、さらに九月下旬以降の急激な円高、ドル安の影響を受け、本年の見通しも非常に厳しいものがあります。

これは成長をリードしてきた輸出が円高の影響をまともに受けたほか、内需も民間設備投資の落ち込みや、個人消費支出の伸び悩みなどにより、先行き懸念があるためといわれており、自由世界第二位の規模にあるわが国の経済は、物価も安定し失業率にも大きな変化は見られないものの、減速過程に入り一つの景気転換点を迎えていると言えらると思えます。

このような状況の中で、昭和六十三年青函トンネル開通という当地域に重大な影響をもたらす時期を間近に控え、本年は、それらに対する諸施策の基礎づくりと、これを一歩前進させるための重要な意味をもつ年であると思えます。

そこで、当面経済界をあげて対処しなければならぬ課題は、次の四つに集約されると思えます。

一つはテクノポリス函館計画の推進であり、二つには新幹線誘致運動と仮称青函トンネル開通記念博覧会の準備であり、三つには駅前地区の再開発であり、そして四つには国立函館大学の設置であります。

まず第一のテクノポリス函館の推進ですが、昭和五十九年七月の開発計画の承認以来、産・学・住をあげての推進により、昨年十一月には先端技術産業としての精密金型設計・水処理プラント・無線通信機器製作の三業種の進出が約束され

るなど、その効果は見られつつあります。さらに本年度は工業技術センターも竣工し、地域の技術水準の向上に大きく寄与してくると思えます。

今後は海と共に生きてきた函館として、海洋関連を中心としたバイオテクノロジの活用による産業群の形成、展開が待たれるのでありますが、テクノポリス函館は今、緒についたばかりであり、今後も地域をあげて諸施策の遂行に努力しなければなりません。

第二番目は青函トンネル開通記念博覧会の開催です。昨年準備委員会を結成して以来鋭意協議を進めてきた結果、名称、場所、期間、動員数などが合意されました。青函トンネルは世界最長のトンネルです。昭和三十三年調査坑着工以来二十二年を越す世紀の大工事でもあります。この竣工を期に地域をあげて祝福すると共に、産業、経済の活性化のためにも、この博覧会をぜひ成功させなければなりません。六十一年度の最大の仕事として対応してまいりたいと存じます。

第三番目は新幹線誘致運動と駅前地区の再開発です。

六十三年夏には青函トンネルを通り本州からの直通電車が函館駅へ乗り入れることは間違いないと存じます。このため駅舎を含めた再開発計画をぜひ促進し、来るべき新幹線時代に対応できるよう、今から準備を進めていきたいと存じます。

また新幹線の函館乗り入れは函館の将来を決定する重要課題であり、すべての産業・文化の活性化に大きな効果をもたらすことが明らかであります。

最後は国立函館大学の設置です。

管外の学校に在籍される子弟の費用は年間十億円を越えており、経済的にも大きな損失です。国立大学があれば経済的にも、また地域の文化、教育レベルの向上にも寄与するところ大です。教育大函館分校の独立を核とした国立函館大学の設置に本年も努力を傾けてまいりたいと存じます。

以上、四つの課題について申し上げますが、これらの事業の実施は地域の若者に希望を与え、雇用の場を創造していくことにつながり、時代のニーズにあつた経営を通じて経済の活性化も期待できると思えます。

問題は、これらの課題を解決し前へ進むための自助努力です。他人の力をお借りすることも場合によっては必要ですが、まず自ら実行していくことが活性化のための必須要件であらうと存じます。

輝かしい昭和六十一年とすべく私の所信のほどを申し上げます、新年のごあいさつといたします。

# 年頭所感

## 日本商工会議所



会頭 五島 昇

謹んで昭和六十一年の新春をお慶び申し上げます。

年頭に当たり、在位六十年の喜ばしき年を迎えられた天皇陛下のますますのご健勝をお祈り申し上げ、併せて、戦火をくぐり抜けてこんにちの繁栄をみた昭和の時代の、さらに幸多きことを期待したいと存じます。

過ぐる一年の間は、厳しい経済摩擦に直面し、円安から円高へと大きく揺れた苦渋の一年でありました。私も経済人は、この大波に打ち勝つべく、懸命にかしをとってまいりました。また、国際政治の上では世界各国の注視の下に米ソ首脳会談が開かれ、世界の緊張緩和へ向けて話し合いのスタートを切りました。ことしは昨年引き続き大きな潮流の中で、いろいろな課題に遭遇することでありましょう。しかし、勇気と自信を持って新しい展望を拓(ひら)く年にしたいものと存じます。

二十一世紀を目前にして、今、世界は経済、社会、文化などいろいろな面で一つの転換点に差し掛かっております。米国の債務国への転落、ヨーロッパの沈滞、それに代わるアジア太平洋地域の目覚ましい発展をみると、地球的規模での重心移動の感を深くいたします。来るべき世紀の主役となるのは、アジア太平洋地域であります。この地域のよきリーダーでなければならぬわが国は、そしてまたわが国の企業は、二十一世紀を切り拓くにふさわしい確固たるアイデンティティーを確立し、

その持てる可能性を發揮して、世界の繁栄に貢献しなければなりません。ところで、国際経済が多くの波乱要因を抱えてその再建を迫られている中、本年五月には各国の首脳を迎えて、東京サミットが開催されます。昨年の五カ国蔵相会議(G5)以来、為替と通貨の面で国際協調の大きな前進がみられました。この実績の上にたち、国際通貨の安定、自由貿易体制の維持、円滑な国際関係の確立を目指して、わが国は国際社会の一員として、積極的な役割を果たすべきであります。

このためには、わが国の市場開放を推し進める一方、内需拡大に一段と努めることが緊要であります。特に本年は、円高や景気の減速が懸念されますだけに、内需拡大への真剣な取り組みが要請されます。民間の持つ本源的なエネルギーの發揮、それこそ、内需拡大の担い手であり、日本経済の發展の原動力となるものであります。この際、いたずらな行政介入や規制の廃止・緩和を、あらゆる分野で徹底していかなければなりません。

商工会議所は、中小企業の相談指導、地域経済の振興、商業近代化など地域に密着した事業から、異業種交流や技術革新、情報化、さらには国際活動まで、幅広く展開しております。私も、日々変転する中で、先行きの展望を持ちながら、絶えず新しい気持ちを持ってこれらの事業に積極的に取り組んでいかねばなりません。

ことしは干支(えと)で申しますと「丙寅(ひのえとら)」、過去の歴史に見る激動の年であります。待ち受けているであろう多くの難関に、心を引き締めて対処してまいりたいと存じます。

七十六年ぶりのハレー彗星(すいせい)の大接近に遭遇し、私も宇宙への夢とロマンをかきたてられております。夢とロマンはいずれの時代にも人々の活動の源泉であります。

ことしの終わり、ロマンを求めた一年の旅を振り返り、日本経済の軌跡と会議所活動の大きな成果を見い出せるよう心から期待し、年頭所感とさせていただきます。

# 所 議 会 だ よ り



Saimyo

## 企業発展の原動力

### 太田さん(北海道石炭開発)ら271人を表彰

27回優良商工  
従業員表彰式

本所主催による第二十七回優良商工従業員表彰式が十一月二十六日(火)午後三時から五島軒本店で開催され、八十三事業所二百七十一人が表彰を受けました。

式典には、市長、市議会議長、渡島支庁長等多数の来賓が出席しましたが、主催者を代表して本所会頭から「今後ともそれぞれの職場で努力

し、函館の発展にご尽力願いたい」とあいさつの後、受表彰者に表彰状と記念品が贈られました。

当日の被表彰者二百七十一人は次の通り(勤続二十年・十年は該当者多数のため代表者のみ紹介します)

#### ◎勤続四十年以上

(四事業所 六人)

太田正志(北海道石炭開発)

桃井トシ子(三井生命保険(函館支社))

滝沢金蔵(池田左官工業)

笹森ミエ(日魯漁業(本社函館事務所))

大泉知子( )

水上修一( )

#### ◎勤続三十年以上

(二十事業所 二十八人)

佐々木義春(小林建設)

森 茂雄(関カネマル)

田部井幸夫( )

小園孝夫(北海道製菓)

川村富義(奄祐川板金工業所)

山田順一(関函織)

輪島淑子(函館製網船具)

江畑辰二(兼藤漁業)

吉村賢一(関小原商店)

坂本浩司(関五島軒)

鎌田利春(丸果函館合同青果)

本間龍夫(日本化学飼料)

坂本 登(北海道日産化学)

佐々木幹雄( )

大沢義興( )

太田勇蔵( )

鶴喰勝見( )

木村高志( )

松本教雄(池田左官工業)

松本孝之助( )

三浦孝雄(山本鉄工)

古桑 努(関下河原商店)

長内 敏(西野事業)

鍋田鎮雄(関渡辺時計店)

牧 駿溢(新函館都市ガス)

佐分利順子(日魯漁業(本社函館事務所))

鈴木文子( )

小山内重一(函館工機)

◎勤続二十年以上(三十四事業所 八十二人) (代表)

金子元保(日魯漁業(本社函館事務所))

◎勤続十年以上(五十九事業所 百五十五人) (代表)

荒谷政雄(関菅原組)

# 六部会の正・副部長選出

## 本所運営の活発化を図る



白戸商業部会長



近藤運輸港湾部会長



藤川工業部会長



景山理財部会長



木村農水産部会長



西野観光サービス部会長

本商工会議所の部会は、昭和四十二年十月から十部会をもって運営してきましたが、近年、各業界の流通機構の変革、商品構成の多様化、また経営自体も多角化し複雑な傾向にあります。

昭和五十九年十二月七日開催された第五回臨時議員総会で、六十年十月の議員改選を機に、従来の議員九十五人を百人に増員することが議決されたことなどの実情から、部会の見直し、再編成の必要性が生じ、昭和六十年三月二十五日開催された第五回通常議員総会で、従来の十部会を六部会（商業・工業・農水産・運輸港湾・理財・観光サービス）に再編成することが可決されました。

このような経過から十一月中に六部会が開催され、それぞれ正・副部会長が左記の通り選出されました。

○商業部会（担当副会長 下郡山 信一）

部会長 白戸利栄（㈱山竹

鈴木商店）

副部会長

荻野 清（㈱棒二

森屋）

中澤眞一（㈱ニユ

ー糸平）

○工業部会（担当副会長 村瀬順一郎）

部会長

藤川正臣（北海道

日産化学㈱）

副部会長

安藤勝見（新函館

都市ガス㈱）

松本演之（㈱松本

組）

菅 鉄夫（㈱菅製

作所）

○農水産部会（担当副会長 高野洋蔵）

部会長

木村勝太郎（函館

定温冷蔵㈱）

副部会長

和田 茂（函館魚

市場㈱）

田島久吉（北海道

乳業㈱）

豊山秋央（九ト豊

山食品㈱）

○運輸港湾部会（担当副会長 高野洋蔵）

部会長

近藤敏夫（函館バ

ス㈱）

副部会長

三好 繁（日本通

運㈱函館支店）

斎藤鉄男（共栄運

輸㈱）

○理財部会（担当副会長 村瀬順一郎）

部会長

景山三郎（㈱和光

ビル）

副部会長

大沼平八郎（㈱ジ

ヤックス）

山内哲夫（㈱北海

道拓殖銀行函館支

店）

○観光サービス部会（担当副会長 下郡山信一）

部会長

西野鷹志（函館山

ロープウェイ㈱）

副部会長

中野 豊（五稜郭

タワー㈱）

河内孝夫（㈱湯の

川プリンスホテ

ル）

名取喜昭（㈱不二

屋本店）

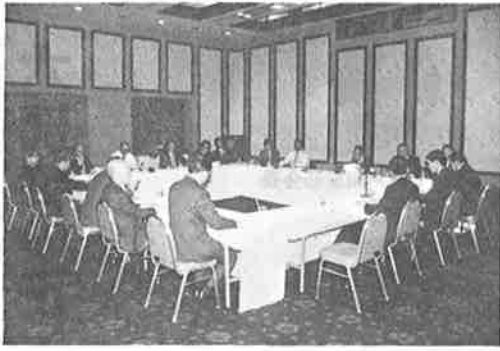
福田 強（函館旅

館組合）

# 観光・ホテル等に好影響

## 東北 上越 新幹線沿いを視察

地域開発委員会



長岡での懇談会

本所地域開発委員会（委員長 大越勝巳）主催による新幹線及び駅舎建設地視察が、永井青函局長同道のもと十二月三日から六日まで四日間の日程で行なわれ、東北・上越新幹線沿いの盛岡市・新潟市・長岡市の三市を視察しました。

ご承知のように、世紀の大事業と

いわれる青函トンネルは、本年三月に本坑が貫通し、現在取付線の整備が進められており、昭和六十三年中には在来線による開通が予定されています。このトンネルの有効活用については、新幹線での開業が最も適切なものであ

ることは論を待たないこと

### 駅前地域の整備が活発

みると、その影響は製造業

ろであり、東北新幹線の盛岡以北着工が決定したことから、新幹線が青森まで開通の際には、是非とも同時に函館までの乗り入れを実現すべく、道知事をはじめ関係団体が一丸となって運動を展開していることはご承知の通りです。

また青函博覧会の開催をふまえ、駅舎建設に民間サイドでいかに取り組むか、その方向性を探ると同時に、建設促進の突破口を開く意味から、この視察が企画されました。

大越議員を団長に加藤副会頭を合

めた議員一行十八人が参加しましたが、非常に有意義な視察になりました。

訪れた三市は新幹線が開業したことから、首都圏との時間距離が大幅に短縮されました。ちなみに上野～盛岡、上野～新潟間は在来線に比べそれぞれ三時間三十八分、二時間の短縮となったことから日帰り圏内に入り、ビジネス客が急激にふえ、また観光客の入り込みの増加により国鉄の利用客が急増しています。

経済面から

では企業進出にあまり変化はなく、流通業では商業資本の新たな流入により競争は強くなってはいるものの、さほど変化はないようです。流通業などは新幹線開業以前に先取りするかたちで影響を与えたためと思われれます。最も大きな影響を与えているのは観光・ホテル・それに関連する産業で、おおむね好影響を受けており、今後も努力いかによってはそのれを享受することが可能ですが、競争が強まることも当然予想されます。また、新幹線の駅舎建設を

謹賀新年



〒041 函館市西桔梗町589番地 函館市中央卸売市場内

## 函館青果物商業協同組合

理事長 宮崎 安吉

TEL(0138)代 表49-5511番

購買部49-4329番





新幹線新潟駅内視察風景

きっかけに、駅前地域の整備が活発に進められており、駅周辺の街並みが大きく変わっていました。

いずれの都市においても、駅前広場の整備、駅ビルの建設、周辺の再開発あるいは整備事業等は行政側が主体となり、長期展望に立った積極的な施策を講じており、新幹線開通を機に『街がどうなるのかではなく、街をどうするのか、どうしたいのかの問題である。』という行政の気構えを感じました。

いずれにしても、新幹線開通が地域に与えるインパクトがいかに強い

日本商工会議所・本所共催による第六十三回簿記検定試験が、去る十一月十七日全国一斉に実施されました。

函館では大谷高等学校を会場に、一級十人、二級三十六人、三級百七人、四級二十三人の計百八十六人が受験し、合格者は二級が十四人（合格率三八・九％）、三級四十三人（三六・八％）、四級十人（四三・五％）、合計六十七人（三八・一％）となりました。（一級合格者未定）

受験者数を前年同期の第六十一回と比較すると、一級六六・七％増、二級一六・一％増、三級五一・三％減、四級七六・九％増となり、全体では百四人（三五・九％）の減少と

## 受験者全国的に増える

### 本所では一級六六・七％増

第 63 回  
簿記検定試験

ものかということを感じた非常に実りの多い視察となりました。

本所地域開発委員会としてはできるだけ早い機会にこの度の視察報告

会を開催し、来る新幹線時代に向けて駅舎建設・駅周辺の整備など受皿の対策にいかに取り組みべきかを研究して行かなければなりません。

なりました。

全国規模でみると、今回は四百三十九の商工会議所で行われ、一級から四級まで合せて十九万五千人が受験しました。

前年同期と比較すると会議所数で九カ所の増加、受験者数で三千三百四人（一・七％）の増加となり、クラス別でも二級が〇・五％とわずかに減少したものの、一級が五・四％、三級二・三％、四級二・四％と増加しました。

日商簿記検定の一級合格が税理士試験の受験資格の一つとなっていることもあり、全国的には受験者数も増加傾向にあります。

あけまして、おめでとうございます。

今年も、よろしくお願いたします。

日本レディスモードチェン

# あらかみ

**ジュネ**  
グリーンプラザ  
☎26-2771

**フランドル**  
函館店  
グリーンプラザ  
☎26-7841

**アム**  
グリーンプラザ  
☎26-2772

**エルム**  
グリーンプラザ  
☎23-0978

**マリエ**  
五稜郭行啓通り  
☎55-0079

**オブ**  
五稜郭行啓通り  
☎56-1190

**ブティック**  
**ショウガ**  
丸井デパート並び  
☎56-1175

**BOUTIQUE**  
**LUKE**  
長崎屋1F  
☎43-1298

**JAB**  
HOUSE  
長崎屋1F  
☎43-1298



衆議院文教委員長  
イタリヤ国名誉領事

阿部文男

若松町二二一五

東邦生命保険相互会社函館支社  
支社長

天谷征喜

本町六一二二

函館米穀協  
取締役社長

石上伊佐男

東雲町一五一九

新函館都市ガス協  
取締役社長

安藤勝見

万代町八一

布目水産食品冷蔵協  
代表取締役

石黒義男

弁天町一七一〇

ペンケイ綿協  
代表取締役

飯田貢一

昭和四一四一七

千代田生命保険相互会社函館支社  
支社長

石丸勝利

大手町二一七

協子ーオー小笠原  
代表取締役社長

小笠原金悦

松川町四五六

小熊水産倉庫協  
代表取締役社長

小熊勝夫

大町二一四

近藤商會  
取締役社長

池見厚一

西桔梗町(流通センター)

キングハイヤー協  
代表取締役

今川重男

美原二一七一一

丸卓不動産協  
代表取締役

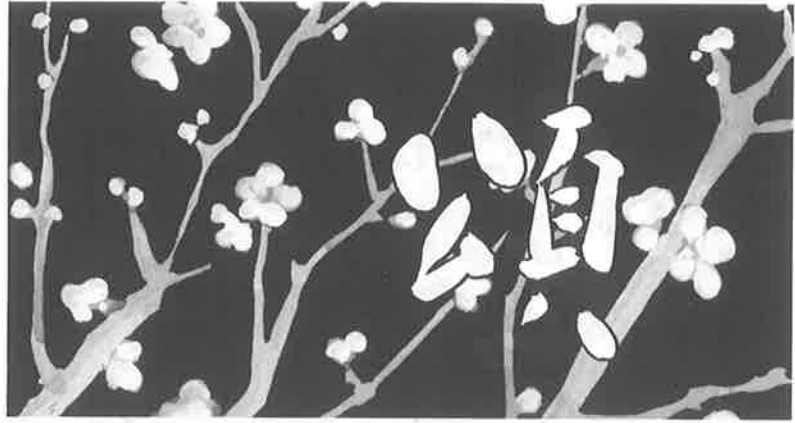
遠藤烈子

宝来町二二一五

大一興業協  
代表取締役社長

大越勝巳

昭和二一四三二五〇



函館製網船具(株)  
代表取締役社長

岡本忠作

末広町一七一—四

(株)棒二森屋  
取締役社長

荻野清

若松町一七一—二二

(株)陶陶亭  
取締役社長

加地彦太郎

若松町一八一—二〇

加藤組土建(株)  
代表取締役

加藤憲

千歳町三一—二

北海興業(株)  
代表取締役社長

加藤隆三

中島町一四—六

(株)和光ビル  
代表取締役社長

景山三郎

若松町二〇—一

三井生命保険相互会社函館支社  
支社長

金谷守

梁川町五—八

朝日生命保険相互会社函館支社  
支社長

鎌田隆一

大手町一七一—六

第一生命保険相互会社函館支社  
支社長

川崎順平

本町六一—七

日本化学飼料(株)  
代表取締役社長

川田寛

浅野町三一—六

(株)湯の川プリンスホテル  
代表取締役社長

河内孝夫

湯川町一—二—二五

函館トヨベツト(株)  
代表取締役社長

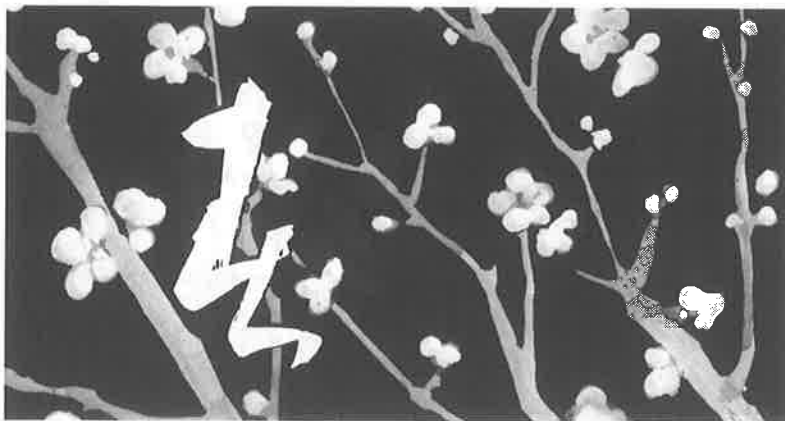
河村澤治

美原二—一四—一

山一證券(株)函館支店  
支店長

木内忠臣

若松町一六一—〇



東一函館青果(株)  
代表取締役

木戸浦辰夫

西桔梗町五八九―二五

函館定温冷蔵(株)  
代表取締役社長

木村勝太郎

海岸町二三―七

(株)北村船具店  
代表取締役社長

北村實

末広町二二―一六

真鉄工業(株)  
代表取締役

倉崎六利

浅野町四―八

(株)高木組  
代表取締役社長

黒田憲治

東雲町一九―一三

(有)伸焯商事  
代表取締役

小坂昭一

本町三二―一二

小島商事(株)・道南ハイヤー(株)  
代表取締役社長

小島悦郎

富岡町一―六三―一五

野村證券(株)函館支店  
支店長

小林博之

若松町七―一五

函館木工品製作販売(有)  
取締役社長

近藤純悦

美原一―三六―一四

函館バス(株)  
代表取締役

近藤敏夫

高盛町一〇―一

みかど(株)函館営業所  
北海道地区担当取締役

佐藤悦郎

若松町二二―一九

衆議院議員

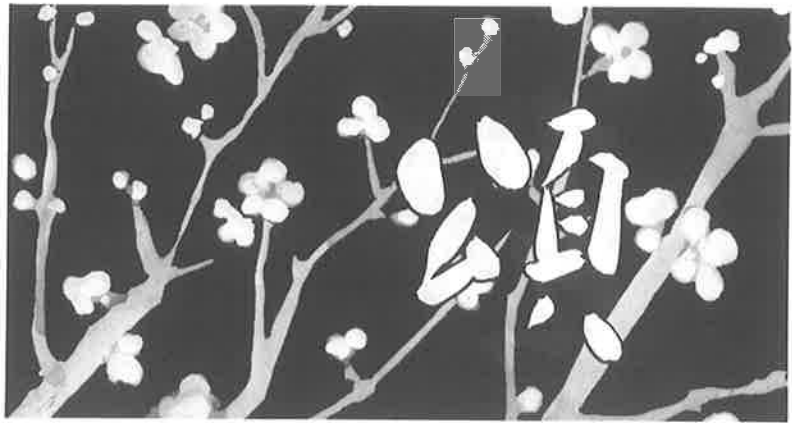
佐藤孝行

大手町五―一〇(日魯ビル)

渡島信用金庫  
理事長

佐野正名

茅部郡森町字御幸町一一五



斎藤 鉄男

共栄運輸(株)  
代表取締役社長

海岸町三二一五

桜井外治事務所  
北海道議会議員

桜井 外治

千歳町一一一五

㈱カネマル  
代表取締役

下郡山 信一

西桔梗町五八九一四六

㈱菅製作所  
代表取締役

菅 鉄夫

吉川町三一四二

㈱菅原組  
代表取締役

菅原 岩夫

赤川町一九九一七

日魯漁業(株)本社函館事務所  
所長

菅原 敏正

大手町五一〇

日立北海セミコンダクタ(株)函館工場  
工場長

鈴岡 孝行

亀田郡七飯町字中島一四五一一

美鈴商事(株)  
取締役社長

鈴木 武二

上湯川町一一一

㈱澄澄建築設計事務所  
代表取締役

澄 信一

東雲町一三一八

北海道乳業(株)  
代表取締役

田島 久吉

昭和三一六一六

第二物産(株)  
代表取締役社長

田中 仁

西桔梗町五八九一〇七

参議院議員

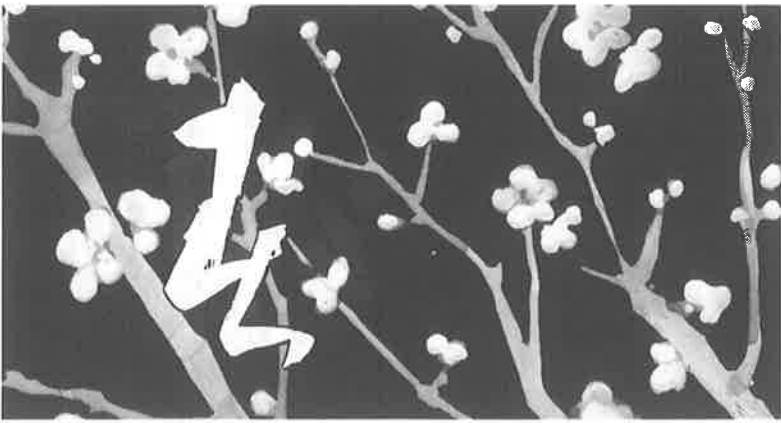
田中正 巳

大手町一一一一一  
(富国生命ビル2F)

ダイカ(株)  
相談役

大 総一郎

西桔梗町五八九一四一



商工組合中央金庫函館支店  
支店長

高田和征

若松町三一六

北海道水産製造(株)函館支店  
代表取締役社長

高野洋蔵

豊川町二七一五

(株)高橋組  
代表取締役

高橋力造

高盛町三一二〇

竹林漁業(株)  
代表取締役

竹林勝三郎

宝来町七一一三

函東工業(株)  
専務取締役

津村英輔

浅野町三一一一

(株)ユニークショップつしま  
代表取締役

対馬孝一

美原二一三九一一

明治生命保険相互会社函館支社  
支社長

土屋勲

若松町二一五

(株)弘告社  
代表取締役社長

外崎舜子

東雲町一三一八

住友生命保険相互会社函館支社  
支社長

遠山勲治

本町七一八

丸豊山食品(株)  
代表取締役

豊山秋央

宮前町六一五

函館信用金庫  
理事長

中出安治

豊川町一五一一〇

五稜郭タワー(株)  
取締役社長

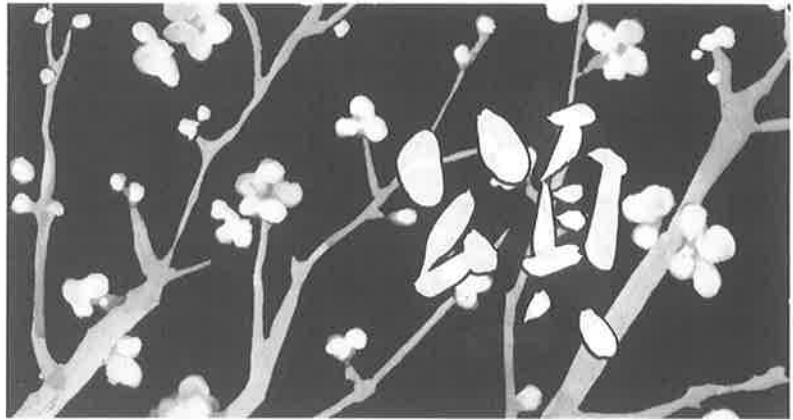
中野真輔

五稜郭町四三一九

(株)若松屋衣裳店  
代表取締役社長

中野亮

亀田町二一一七



日本団体生命保険(株)函館支社  
支社長  
**中村 勝年**  
若松町一五―七

(株)長門出版社  
取締役社長  
**長門 克哉**  
日乃出町一―一三

日本電信電話(株)(NTT)函館支社  
支社長  
**成松 誠**  
日乃出町二九―二

函館山ロープウェイ(株)  
代表取締役専務  
**西野 鷹志**  
元町一九―七

(株)花びしホテル  
代表取締役会長  
**西村 敏雄**  
湯川町一―一六―一八

(株)南北海道電子計算センター  
代表取締役社長  
**沼崎 弥太郎**  
末広町二二―一

(株)はいや  
代表取締役  
**灰谷 清**  
末広町三一―五

半田機械器具(株)  
代表取締役  
**半田 トミ**  
西桔梗町五八九―一

(株)丸井今井函館支店  
支店長  
**東口 昭**  
本町三二―一五

鈴屋商事(株)  
取締役社長  
**平形 由勝**  
松風町九―八

函館旅館組合  
会 長  
**福田 強**  
東雲町一五―一五

(株)工藤組  
代表取締役  
**福西 秀雄**  
梁川町五―四

国民金融公庫函館支店  
支店長  
**藤井 輝一**  
豊川町二〇―九



(株)北海道相互銀行函館支店  
支店長

藤井政幸

若松町二五―一九

北海道日産化学(株)  
代表取締役社長

藤川正臣

北浜町九―二三

兼藤漁業(株)  
代表取締役社長

藤谷作太郎

高松町四一八―二

前側石油(株)  
代表取締役社長

前側内匠

大手町三一―

(株)函館西武  
取締役相談役

前多信雄

梁川町九―三

函館商工信用組合  
専務理事

松崎正幸

千歳町九―六

(有)鮎金総本店  
代表取締役社長

松橋保

松風町七―一八

ホンダメイト函館(株)  
代表取締役

松本栄一

昭和四―三六―二二

(株)松本組  
取締役社長

松本演之

吉川町四―三〇

(株)東京商工リサーチ函館支店  
支店長

三浦建二

本町六―七(函館第一生命ビル)

日本通運(株)函館支店  
支店長

三好繁

若松町一四―二二

東栄(株)  
代表取締役会長

棟方忠

西桔梗町五八九―一〇七

(株)村瀬鉄工所  
代表取締役

村瀬順一郎

昭和一―三四―一